

# はこだて観光ハッカソン



## 1. 開催概要

函館市では、函館市IoT推進ラボとともに未来のIT人材育成のため、本市域内の高等教育機関に通う学生および生徒の若者世代に対し、日頃ソフトウェア開発等を行っているIT企業のエンジニアによるサポートを受け、実際にアプリ開発を行うことで、実践的なIT技術の向上を図ることを目的として「はこだて観光ハッカソン」を下記のとおり開催しました。

### 【日時】

- ・ 令和5年3月20日（月） 9：30～20：30
- ・ 令和5年3月21日（火） 9：00～17：30

### 【会場】

- ・ ラ・カシェット 函館市湯川町2-17-6

### 【テーマ】

- ・ 函館観光の魅力を伝えるミニアプリ

### 【参加者】

- ・ 市内の大学、高等専門学校に通う学生で構成された5チーム12名

### 【協力】

ワークラボ函館  
(株) TwoGate

### 【協賛】

橋谷株式会社  
産学連携「クリエイティブネットワーク」

## 2. 審査結果

【優勝チーム】 「はこだてだいすき」チーム（プレ・デ・ラ・メール利用券進呈）

# イベントの様子

1日目

○ 9:30～ 受付

○ 10:00～ オリエンテーション

参加チーム5チーム（12名）とメンター、審査員の全員参加により実施しました。



## オリエンテーション風景

参加者は緊張気味でした  
開発内容確認後、運営スタッフ、  
各チームの順で自己紹介

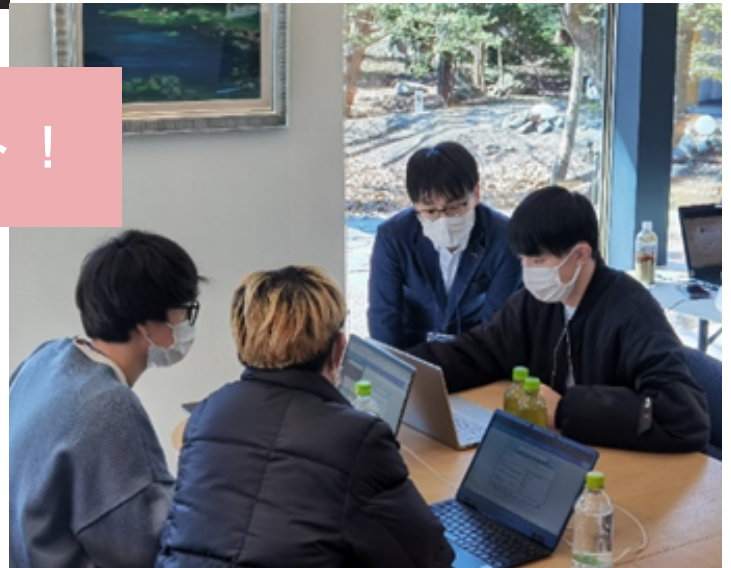
## 11:00～ 開発をスタート！

テーマは

「函館観光の魅力を伝えるミニアプリ」

メンターの(株)TwoGateがサポート

アイデアレビューのサポートでスタート



会場となったラ・カシェットの個室  
を利用しての開発。メンターか  
ら進捗状況の確認とデザインのア  
ドバイス



## 12:00～ 昼食タイム

◀各チーム、ちょっと一息ついて  
昼食タイム

※昼食は、(株)ネットリソースマネジメ  
ントからの提供

▶天気が良く暖かったので、外  
でゆっくり食事をするチームもあり  
ました



## 13:00～ 午後の開発スタート

◀午前中のアイデアを形にしてい  
く。悩んでいるチームにはメンターが  
親切丁寧にサポート

▶リビングに移って、  
臨時講義を実施





## 18:30～ 夕食タイム

メンターと参加者が一緒に夕食  
疲れた頭と目とお腹を癒やしました

※夕食はメンターの  
(株)TwoGateからの提供



## 19:30～ 初日最後の 開発タイムスタート

◀ ちょっとずつ形になっていく開発  
物。夜も更けていく中、集中力はさ  
らに高まる

## 20:30 初日の開発終了！

各チームちょっとずつ開発状況に差が生じている様子。  
各チーム開発時間が足りないようでした。

## 9:00～ 2日目スタート



時間通りに開発スタート

＜仕上げとプレゼンに向けた動作確認＞  
寝ないで仕上げてきたチームもあり、各チームの疲れはピーク



## 12:00～ 昼食タイム

ラストスパートに向けて栄養補給▶



※昼食は、ハコレコドットコム(株)からの提供

## 休憩時間に発表順を抽選で決定！

- ①はこだてだいすきチーム
- ②エビの尻尾は食べる派
- ③Tank
- ④fuNG
- ⑤たらこ和えトースト





13:00～ 最後の開発スタート！

各チーム発表順も決まり最後の仕上げ  
に取りかかる各チーム  
発表の直前まで資料作りに没頭

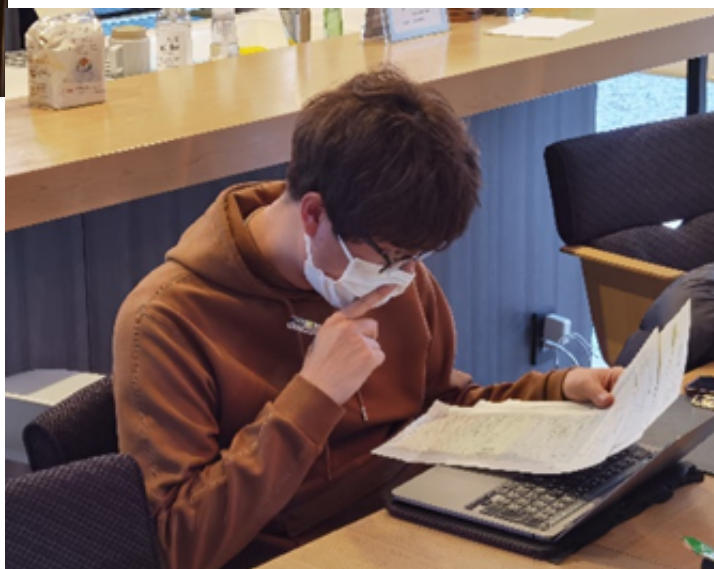


15:30～ 成果発表



審査タイム

どのチームも甲乙付けがたい内容



## 優勝賞品提供の 橋谷(株)宮本支配人から一言



◀会場に来ることが出来なかった橋谷代表の話（代読）にみんな真剣に耳を傾ける

## 14:50～ 審査結果発表

＜優勝チーム＞

はこだてだいすきチーム

「はこだてタビルダー」

函館の旅のストーリーを作るBot



## 審査員からの講評

◀ワークラボ函館 山田氏



はこだて未来大学 鈴木先生▶





◀ 函館高専 小山先生

最後にメンターから講評

(株)TwoGate 小宮山氏と池田氏▶



◀ ファシリテーターの  
(株)TwoGate 奥本CTO



17:30 記念撮影

ハッカソン終了！

参加されたチームの皆さん，協力してくれた企業，先生方のご協力により無事に終了することができました。



## その他の様子 ＜参加5チーム＞



エビフライのしっぽは  
食べる派



Tank



はこだてだいすき



たらこ和えトースト



fuNG